

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	スポーツ活動推進事業 スポーツ教室、スポーツ大会等の開催						
助成事業者名	公益社団法人日本ダーツ協会						
事業名	第33回日本障がい者ダーツ選手権大会						
事業の成果	<p>全国から66名の選手が参加し、ダーツスタンド16台使用して男子、女子シングルス、障がいの種別、程度、年齢は区別なく対戦相手が生まれ、トーナメント方式で行なった。各ボードに審判1名（スコアラー）、補助2名（選手にダーツを一本づつ渡し、選手が投げたダーツを取りに行く）そして、今年度は、地元の中学生ボランティアなどを、一台のボードに、合計3名づつ配置したことで、重度の障がい者選手にも配慮し、安全で厳密かつ円滑に試合を進行することが可能であった。今大会は、試合に出場する選手のみならず、「試合を観戦する」「大会運営に参加する」といったことを通じて多くの方々に参加いただけた。当日は、トーナメント敗退者を対象に、アキュムレーション（加算方式）の部も開催し、一日を通して楽しめるようイベントが目白押しで楽しめる一日となった。会場では熱気に溢れた試合が行なわれ、選手控室では、にぎやかな談笑の輪を数多く見かけることができ、ダーツの普及とボランティア活動の継承と発展、生涯スポーツの振興や健康増進などに繋がりが、事故なく全ての面において成功であった。</p>						
事業に対する評価	<p>予定されていた種目は全種目実施。開会式にはスペシャルゲストとしてお笑い芸人の太郎ちゃんが手品を披露してくれ、休憩している選手などには、犬や花など、選手のリクエストに応じてバルーンアートをプレゼントしてくれるなど、一日を通して楽しめるよう工夫した。男子、女子の決勝戦は全員が見守る中、静まり返った会場で投げられ、両試合ともどちらが勝ってもおかしくない白熱した試合が繰り広げられ、勝敗が決まった時には、会場から大きな、大きな拍手で両者の健闘をたたえられた。興奮冷めやらむ中、「するスポーツ」、「みるスポーツ」、「ささえるスポーツ」の推進のための、日本代表選手によるエキシビジョンマッチを開催。障害の有無を越え、ダーツを通じて喜びや悔しさ、達成感など様々な経験を共有することで、お互いの理解を深め、友情を育むと共に、会場にいた人たちにダーツの奥深さ、面白さを十分に伝えてくれた。開会式や閉会式は、専門の資格を持った公式の手話がいたが、競技中は、地元の大勢の手話サークルの活躍もあり、耳の不自由な人とのコミュニケーションも充分に取れた。</p>						
実施した事業の内容	開催期間・開催日	平成 29 年 1 月 29 日 ~ 平成 29 年 1 月 29 日					
	主催者	公益社団法人日本ダーツ協会					
	共催者						
	開催場所	社会福祉法人 浴風会					
	募集方法	HP・チラシ等により開催要項を周知し、全国各地から参加者を募った。					
	参加対象者	障がい者手帳のある者					
	参加者数 スタッフ数	開催期間内の 事業実施回数	1 回				
		平均参加者数 (スタッフ・観覧者を除く)	66 人		総参加人数	274 人	
		世代 性別	①0~19歳	②20~39歳	③40~59歳	④60歳~	合計
			男性	2	15	13	14
		女性	9	9	8	5	22
		計	2	24	21	19	66
		地域住民の参加人数	41 人	地域住民参加割合	62.1 %		
障がい者参加人数		66 人	障がい者参加割合	100.0 %			
実施日における運営スタッフ（請負業者を除く）平均参加人数	128 人	参加者に対する運営スタッフの割合	193.9 %				
緊急体制	<input type="checkbox"/> 医師が待機 <input type="checkbox"/> 看護師が待機 <input checked="" type="checkbox"/> 会場にAEDを設置 <input type="checkbox"/> 該当なし						
くじ助成金以外の収入増加に向けた取組み	<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	取組内容					

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		スポーツ活動推進事業		
		スポーツ教室、スポーツ大会等の開催		
助成事業者名		公益社団法人日本ダーツ協会		
事業名		第33回日本障がい者ダーツ選手権大会		
情報公開	事業実施計画の公表	事業を広報・PRするための手段 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで参加者募集を告知した <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で参加者募集を告知をした <input checked="" type="checkbox"/> 広くチラシを配布した <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人・団体へ声をかけ、参加を呼びかけた <input type="checkbox"/> 事業の実施に際し、特段の広報・PRは行わなかった	
	助成金の実施状況及び実施結果並びに	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行っていない 理由： ()	
	公表した内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない 理由： ()		
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	
備考				

※本報告書はA4サイズ2枚で印刷してください。